

関常幸後援会たより

平成 18 年 12 月 3 日

発行責任者 関常幸

初心忘れるべからず！

アットー！という間の一年間でした。こうして、元気に市会議員として活動できるのも、皆様の日頃のご支援のおかげです。改めて感謝申し上げます。

昨年の10月16日、毘沙門堂山門前にての第一声……。浦佐の町を365日、裸押し合い祭りのように、にぎやかな、人であふれる活力ある町にしたい。私と一緒に考え・共に走り・共に汗しよう……。と、訴えたことを昨日のように覚えていきます。

三町が合併すると、浦佐はさびれるし、施策は六日町・塩沢に力点が置かれ、大和は僻地になるのではという多くの声を聞きました。

今、南魚沼市は大和から発信・大和から動いている。と、言っても過言ではありません。



大和の「医療・福祉」「学園都市構想」「八色西瓜・八色椎茸」が、新市の核として構築されようとしています。先人の皆さんに敬意と感謝を忘れてはなりません。

せん。

今、私が肝に銘じていることは、市会議員として地域(浦佐)の発展はもとより、六万三千人市民の福祉の向上と市の活力ある発展。そして、魚沼地域としての、将来のあるべき姿はいかにあるべきか……。と、言うことです。皆さんもご存じのように「裸押し合い祭り」が国の無形民俗文化財に指定され、今、多くの皆様の協力を頂いて、記録を保存整理すべく活動しております。

この活動を契機に浦佐の街づくり(毘沙門堂を中心に)を、考えようと動き出しました。皆さん全員が参加しないと「浦佐に活力と元気を呼び興す！」ことはできません。良い汗を共に流しましょう。

議会での一般質問

12月

- ・観光協会の早い合併を
- ・コシヒカリ等級下落の原因について
- ・子どもの学力向上のために、土曜日の活用を

3月議会

- ・人事評価システムの早期導入について
- ・森林、林業振興について
- ・大和都市計画事業見直しに関する答申書について

6月議会

- ・大和町史発刊について

- ・日本風景街道と景観条例の制定について

9月議会

- ・駅前ショッピングセンター「RARA」について
- ・学力向上のために「中・高一貫教育」の導入を

12月予定

- ・幼保一元化「認定子ども園」について
- ・いじめor農業(生産調整)

or 国際大学

社会厚生委員会での調査

1月 ・国民健康保険事業・介護保健

- ・子育て支援・保健事業

4月 ・斎場・障害者自立支援事業

- ・介護保健認定審査・養護老人ホームの運営・保育事業・学童保育
- ・休日救急診療所の管理

8月 ・国民健康保険事業・子育て支援・障害者自立支援事業

- ・介護保健・ごみ処理・病院事業

10月(管外行政視察)

- ・佐久市(市長講話・病児保育)
- ・佐久総合病院(地域医療)
- ・茅野市(子育て支援策)

- 11月 ・可燃ごみ処理施設・住民検診と健康づくり・上町保育園

写真で振り返るこの1年間



2月22日 祭り準備



6月12日 県議事業要望



6月4日 東京やまと会



6月18日 記録保存の会



7月20日 浦佐夏祭り



7月30日 女性部研修



8月6日 毘沙門天夏祭り



8月20日 後援会夏季研修



8月24日 雪国あかり展



9月2日 マラソン反省会



9月21日 県知事夕ミーティング



9月23日 稲刈りツアー



9月30日 県PTA研究大会



10月16日 委員会行政視察



11月5日 記録保存の会



11月7日 菊祭り



11月20日 行政視察



11月26日 河口湖マラソン